



指導に活かすコミュニケーション技術 ～わかりやすく伝えるテクニック～

「もう説明したはず、これくらいは当然わかるはず…」指導者は自分の尺度でものを考えがちですが、実際にはうまく伝わっていないことがしばしばあります。こうしたギャップを減らし、必要な情報や自分の意図を相手に明確に伝え、望む方向に導くスキルを身につければ、指導の成果は大いに高まるでしょう。本研修では、パーソナルコミュニケーションの理論を学び、わかりやすい話し方、上手な話しの聴き方、非言語表現の活用など、指導現場に即した内容を取り上げます。ゲームやクイズ、映像学習、模擬プレゼン等も交えながら、肩の凝らない内容です。ぜひご参加ください。

講師 大島 武 先生 (東京工芸大学 芸術学部教授)

<略歴>1963年生まれ。一橋大学社会学部卒業。ロンドン大学インペリアル校経営大学院修了(MBA)。日本電信電話(株)等勤務を経て現職。一般社団法人パフォーマンス教育協会副理事長。日本ビジネス実務学会副会長。2003年全国大学実務教育協会ベスト・エデュケーター・オブ・ザ・イヤー最優秀賞受賞。2009～2017年東京工芸大学ベスト・ティーチング賞連続受賞。コミュニケーション、プレゼンテーション、交渉術、情報社会論等のテーマで講演多数。
<著書>『相手の聞きたいことを話せ!』(マキノ出版) 『君たちはなぜ怒らないのか』(日本経済新聞出版社) 『プレゼン力が授業を変える!』(メヂカルフレンド社)等。

日時：平成30年8月6日(月)9時00分～16時30分

場所：神奈川県立保健福祉大学実践教育センター 3E教室

募集人員：30名(募集人員になり次第締め切ります。)

受講の可否は6月下旬までに連絡します。)

応募資格：次のいずれかに該当する者

- 介護福祉士養成校の介護教員(専任・非常勤)
- 高等学校福祉科教員
- 実践教育センター教員・教育担当者養成課程介護コース(旧：教員養成課程介護教員養成コース)修了者及び科目等履修による修了者

受講経費：2,000円

※受講経費は、受講決定(6月下旬)後、お支払い頂きます。詳細は受講決定通知でお知らせします。

申込期間：平成30年6月4日(月)～6月18日(月)

※当日消印有効 受付は郵送のみ

申込方法：指定の申込書(裏面)に必要事項を記載の上82円切手を貼った返信用封筒(長形3号120×235mm)を同封して郵送して下さい。(申込書は1人1枚です。実践教育センターのHPでダウンロードできます。)

その他：●模擬プレゼンテーション[PowerPoint(10分程度、授業や研修用)を使用]にご協力頂ける方は応募用紙の指定欄に○を付けてください。授業の中で2例選択させていただきます。受講決定通知書送付時に詳細をご連絡いたします。
●当日は、昼食をご持参ください。

<日程>

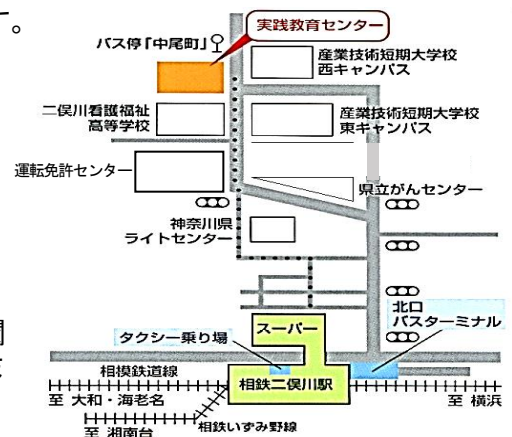
8:30～受付

9:00～9:05 オリエンテーション

9:05～12:15 講義(途中15分休憩1回有)

12:15～13:15 昼食

13:15～16:30 演習(途中15分休憩1回有)



<アクセス>

相模鉄道線「二俣川駅」下車 徒歩20分
または、北口バスターミナル相鉄バス①「運転免許センター循環」に乗車。「中尾町」下車 徒歩2分
*駐車場の用意はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

<申し込み先>

神奈川県立保健福祉大学実践教育センター 介護教員継続研修担当(長田・岡田)
〒241-0815 横浜市旭区中尾1-5-1 電話045-366-5871(直通)
URL: <http://jissen.kuhs.ac.jp/kensyuu/>